



ユスト高山右近列福式

2017年2月7日(火) 正午より
於：大阪城ホール(大阪市)
※要入場整理券

「時代は大きく変わっても、そのメッセージは、変わることなく、私たちの信仰を強め、福音宣教への力になることを確信します。右近を通して神から与えられためぐみについて深く思い巡らし、感謝しながら、列福式の準備を進めて参りましょう。」(「ユスト高山右近の列福の承認にあたって」より)



小冊子「右近と歩む祈りの旅—ユスト高山右近の列聖に向けて、8日間の黙想—」
右近の人生を通して示されるキリスト者の霊的歩みと、その信仰を育んだ日本の教会の豊かな霊性を知るために、祈りと黙想にご活用ください。



開会の祈りを捧げる司教たち

九州と沖縄から5人の司教団と約130人の司教団が福岡に集まった。出席者は胸躍らせながら、17年ぶりの長崎教会管区(長崎・福岡・大分・鹿児島・那覇教区)司教集会に臨んだ。会場は宣教・司牧の現況と展望について話が盛り上がり、熱気に満ちていた。

九州と沖縄から5人の司教団と約130人の司教団が福岡に集まった。出席者は胸躍らせながら、17年ぶりの長崎教会管区(長崎・福岡・大分・鹿児島・那覇教区)司教集会に臨んだ。会場は宣教・司牧の現況と展望について話が盛り上がり、熱気に満ちていた。

長崎教会管区司祭130人語り合う

宣教・司牧の現況と展望について

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。

その後、5教区の代表者による「各教区の宣教・司牧の現状や課題」が発表された。福岡教区からは青木悟神父が立ち、「まず、熊本地震に際して多大なる支援を感謝します」と述べた。



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行所 人
カトリック福岡司教区
編集人 下町豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

12月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】「子ども兵士」の撲滅
【宣教】ヨーロッパ
【日本の教会】クリスマスに教会を訪れる人のため



調和のある福岡教区を願いミサを捧げる

大聖堂には子どもたち、信徒・司祭・修道者約800人が参堂。テゼの歌に声を合わせ、深い沈黙の中に神のいつくしみに感謝の真心を捧げた。実行委員長の下町豊重神父が、お得意の腹話術で開会の挨拶。渡辺隆義神父(天草3教会主任司祭)の講話へと続いた。テーマは「天草宣教450年と神のいつくしみ」。渡辺神父は、今年6月行った「450年祭」の開催経緯、意義などを大型スクリーン

教区の日
教区各地から800人
互いが支え、助け合い、活気に満ち、調和のある福岡教区であることを願う「教区の日」2016(いつくしみ深く御父のように)が11月23日、カテドラル大名町教会で行われた。

祭集会を3年毎に開くこと。2つ目は、災害時の支援が緊急時に素早く細やかな対応ができる管区機関を長崎教会管区東日本大震災担当者で推し進めること。3つ目は、平和の問題に関して司教団で話し合い、事務局レベルで調整していくことである。

時の話題

メキシコのクリスマス

私が訪れたメキシコのクリスマスは、様子を少しだけ紹介したいと思えます。メキシコではクリスマス(「ナヴィイデ」(生まれ)と呼びます。街は飾りで彩られ、各家庭には工夫がなされた馬小屋が飾られ、イエスの誕生を家族で迎える準備がなされます。12月16日から24日までの9日間は「ボサダー」と呼ばれ、様々な催しが行われます。訪れた神学校では、神学生がマリア像とヨセフ像を乗せたみこしを担ぎ、神学校内の何カ所かの建物の戸を叩き、ベツレヘムで宿を探す場面を再現していました。最後は戸が開かれ、宿に迎えられ共に感謝の祈りを唱えます。その後は、ピニャータ割りが始まります。「ピニャータ」(色とりどりの装飾がなされた紙製のくす玉)に紐をつけ、目隠しをして棒で叩いて割ります。日本のスイカ割りのようなものです。ピニャータの中には、スナック菓子、キャンデー、チョコレートなどが入っており、割れると神学生も司祭も童心に帰る、皆走って我先に拾い楽しんでいました。クリスマス・イブは家族皆で食事をした後、教会に行きます。家に帰った後、家族と共に祈り、子どもは飴やお菓子を貰ってイブの夜を家族団らんで過ごします。25日の朝、子ども達は幼子イエスの御像の前に置かれたプレゼントを喜んで開いていました。

メキシコのクリスマスは、キリスト教が文化として染み渡り、家族の温かさに満ちたものでした。私もこのような家族的な心の温かさをもってイエス様を心のうちに迎え、人々にイエス様を伝えられるようになりたいと感じました。

多久・武雄教会主任
十時伸治神父

こうして3日間の司祭集会を感謝のミサで終えた。ある司祭は、「このような集会をたびたび持ち、情報交換しながら交流を深めていくようにしてもらいたい」と話していた。共有・共感できる有意義な時間を持てたことに感謝したい。

講話と報告発表の間、1階講堂では小学生や幼児たちのための子どもの部プログラムがあり、教会学校リーダー有志によるレクリエーションやゲームなどを楽しんだ。

夕食休憩時には聖堂内8カ所で「ゆるしの秘跡」があり、宮原良治司教主式による「感謝のミサ」へと移った。ミサの中で「各小教区の信仰活動報告」「各地区のまとめ文」「各アクション団体の活動報告書」を奉納。宮原司教は説教で熊本地震に対する全国、さらには韓国をはじめとする海外からの支援に感謝するとともに、「神のいつくしみは、人の限界、弱さの中に具体的な形で現れます。これから私たちは、このいつくしみを外へ向け、出向く教会になっていかなければなりません」と述べた。最後に、「教区の日」の準備に当たった人たちに謝意を述べ、特に手話を交え奉納の歌「わたしをおつかいださい」を歌った子どもたちを讃えた。この子たちが神の限りないいつくしみにより、すこやかに育っていくことを願うばかりだ。

講話と報告発表の間、1階講堂では小学生や幼児たちのための子どもの部プログラムがあり、教会学校リーダー有志によるレクリエーションやゲームなどを楽しんだ。

夕食休憩時には聖堂内8カ所で「ゆるしの秘跡」があり、宮原良治司教主式による「感謝のミサ」へと移った。ミサの中で「各小教区の信仰活動報告」「各地区のまとめ文」「各アクション団体の活動報告書」を奉納。宮原司教は説教で熊本地震に対する全国、さらには韓国をはじめとする海外からの支援に感謝するとともに、「神のいつくしみは、人の限界、弱さの中に具体的な形で現れます。これから私たちは、このいつくしみを外へ向け、出向く教会になっていかなければなりません」と述べた。最後に、「教区の日」の準備に当たった人たちに謝意を述べ、特に手話を交え奉納の歌「わたしをおつかいださい」を歌った子どもたちを讃えた。この子たちが神の限りないいつくしみにより、すこやかに育っていくことを願うばかりだ。

講話と報告発表の間、1階講堂では小学生や幼児たちのための子どもの部プログラムがあり、教会学校リーダー有志によるレクリエーションやゲームなどを楽しんだ。

夕食休憩時には聖堂内8カ所で「ゆるしの秘跡」があり、宮原良治司教主式による「感謝のミサ」へと移った。ミサの中で「各小教区の信仰活動報告」「各地区のまとめ文」「各アクション団体の活動報告書」を奉納。宮原司教は説教で熊本地震に対する全国、さらには韓国をはじめとする海外からの支援に感謝するとともに、「神のいつくしみは、人の限界、弱さの中に具体的な形で現れます。これから私たちは、このいつくしみを外へ向け、出向く教会になっていかなければなりません」と述べた。最後に、「教区の日」の準備に当たった人たちに謝意を述べ、特に手話を交え奉納の歌「わたしをおつかいださい」を歌った子どもたちを讃えた。この子たちが神の限りないいつくしみにより、すこやかに育っていくことを願うばかりだ。



「私が天から降って来たのは、自分の意志を行うためではなく、私をお遣わしになった方のみ心を行うためである。私をお遣わしになった方のみ心とは、私に与えてくださった人を一人も失わないで、終わりの日に復活させることである」(ヨハネ6章)。イエス様のみ言葉である。その通り、かつて預言されていた方が来られて私たちを救い、復活の喜びに与らせるためにその道を教えてくださった。一方、私たちはアダムとエバ以来閉じられていた天国の門を命を懸けて開いてくださった方、命を与えるほどに愛してくださっているイエス様へのお返しとしてイエス様のお望み通りにすることは当然のことである。イエス様は私たちに「ご自分を受け入れ、紹介してほしい」と望まれる。では、どうしたらイエス様を心から受け入れることができるだろうか。どうしたらイエス様の真意を伝えられるだろうか。どうしたら一緒に歩めるようになるのか。街にはクリスマスソングが流れ、クリスマス商戦がアピールする大きな看板が掲げられている。サンタクロースもいろいろな場所に登場する。こうした耳にするもの、目にするものが行き交う人の胸を躍らせている。私たちはこのように人々を教会に招き、本当のクリスマスを味わってもらいたい。そしてイエス様のご誕生の意味を知らせ、共に主の道を歩み、いつか御子を遣わしてくださった御父に会わせたい。さあ、外の雑踏にのみ気を取られず、イエス様とお客様を迎えるための静かで温かい心の馬小屋の準備を急ごう。(S)



白浜 満 司教

(カトリック広島司教区)



前回のコラムの中では、今、日本の教会で使用されているミサ典礼書が1975年(第二版)に公布されたラテン語規範版を翻訳・適応して、1978年に出版されたものであることを確認していただきました。そして2002年には、さらに第三版となるラテン語規範版が出版され、現在、各国(言語圏)の教会で、第三版に基づいてミサ典礼書の翻訳・適応をおこない、それを典礼秘跡省に認証していた改訂作業が進められている状況であることを見ていました。

第三版に基づく新しいミサ典礼書の総則

日本の教会においても、第三版に基づいてミサ典礼書の翻訳・適応の作業が進められ、作業を終えた重要な部分(総則と式次第)を、先に典礼秘跡省に提出して認証を求めました。日本の典礼委員会の代表者が、何度か直接、典礼秘跡省に赴いて説明をした経緯もあります。その結果、ようやく総則の方は、2015年5月に認証を受けることができました。これを受けて、日本の司教団は、第三版に基づくミサの新しい総則に合わせた典礼へと移行して行くための第1段階として、昨年の待降節から、主に司式者に関わる部分を中心に部分的に、認証された総則に基づいて、ミサの典礼を行うことを決定し

ました。その他にも、認証を受けている総則でも(式次第の認証がまだなされていないために)、新しい総則に合わせた典礼の移行が、まだなされていない箇所もあります。また、認証された新しい総則の全訳の出版もすることができないでいます。

「結びに代えて」

すでに提出された新しい式次第の認証がいつ典礼秘跡省からいただけるのか、これが次のステップに向けてのミサ典礼の移行の鍵となる事柄です。したがって、日本の教会において、現在のミサ典礼は、第二版のミサの式次第を用いながら、すでに認証された第三版の新しい総則による動作(所作)を部分的に組み入れた移行措置の状態にあります。そのため、種々の混乱があるのではないのでしょうか。

りの方がしつかり受け止めてあげる。助けを必要としている人がいれば、そこへ出向いていく。そうすることで、自分さえ良ければいいという利己心から自らを解き放つことができると思います。これはまさに特別聖年の心、それは教皇の心でもあります。『出

向く教会』に通じることであります。信徒たちにこう呼びかけ、御父の永遠のいつくしみを願いながら聖年の幕を閉じた。

尚、巡礼教会として指定されている佐賀教会でも、同日多くの信者が集ったミサで閉幕の祈りが捧げられた。

真命山霊性センター(院長ⅡS・フランコ神父)で、10月13日夕刻より17日朝まで4泊5日の諸宗教対話短期コースが開催された。参加者は司祭2人、修道女3人、信徒3人とスウェーデンから真命山に勉強にきていた青年の計9人、地域的には北海道、大阪、長崎で、うち5人は大阪。

会場の真命山は自然と人間の調和を希求する創設者フランコ神父の願いが30年の歳月をかけて祈りの霊が宿る郷を創りだしていると感じた。

朝陽に向かい、自然の中で朝の祈りを、夕は沈む太陽に向かつて賛美と感謝の晩の祈りを共唱。詩編の解説を受け、静かにゆつくりと流れる祈りのとき。アンジェラスの鐘の余韻を全身で受けとめながら、その日の感想や情報を分かち合う食事時。夕食後は円陣を組んでの活発な分かち合いだった。

プログラムの内容は、①諸宗教対話に関するカトリック教会の基本方針、②「諸宗教」とは、③日本と世界的情勢、④神道、⑤新宗教(創価学会)、⑥仏教・イスラムとの対話など8セッション。そうそうたる教授陣による講義は、濃厚かつ凝縮された内容で、9人だけの聴講はもったいないほどであった。

午後の二日間は仏教寺院と神社、天理教の東肥大教会を訪問。用木日吉神社の奉納神楽の祭りにも参加させていた

だいた。この研修を通して、諸宗教のうちに神の働きがあり、福音の種が蒔かれているのを知った。互いを理解し豊かにするために対話が必要であり、それは「救い」の対話で、識別を必要とする。また対話の目的は相互理解や協力関係だけでなく、自分の信仰を証し、宗教的遺産を深め、霊的な宝を分かち合うレベルが求められている等、多くを学ぶことができた。

今回の参加者は司祭、修道者、信徒でほぼよく構成されていた。このような研修会がより多くの場で開催され、宗教心はあるといわれる日本社会の中での人々との対話、諸宗教者間での対話に展開できるように期待したい。

死者の月に和田墓地でミサ

11月13日(日)14時から教区和田墓地(管理者Ⅱ平田三好神父)で宮原司教主式の死者のためのミサが行われた。今回の12人の納骨者の中には、長年納骨堂の管理委員やミサの手伝いを勤めた2人の方が含まれていた。



特別聖年閉幕ミサで祝福をあたえる宮原司教

深く、御父のように!」

本堂に集う約400人の信徒たちは声を合わせ『そのいつくしみは永遠』と繰り返し、美しいハーパーモニーが本堂に高く、広く響いていった。

ただ、昨年の開幕の日とは違い、特別の儀式はない。宮原司教は、「そこにまた深い意味があるのです。つまり特別聖年が幕を閉じて、御父のいつくしみは永遠、無限であり続けます。終わりはありませから、そのため儀式は必要ありません。そ

さらに続けて――

「この特別聖年の閉幕を起点として、私たちは無関心への聖なる挑戦を進めなければなりません。教皇フランシスコは『人を裁くな。罪に定めな。御父は心をご覧になるからだ』とおっしゃっています。どの人にも必ず良いところがあるものです。それを周



フランコ神父(左から2人目)と養成コースの参加者ら

第6回諸宗教対話養成コース 諸宗教のうちに働く神

向く教会』に通じることであります。信徒たちにこう呼びかけ、御父の永遠のいつくしみを願いながら聖年の幕を閉じた。

尚、巡礼教会として指定されている佐賀教会でも、同日多くの信者が集ったミサで閉幕の祈りが捧げられた。

を考えると、日ごろ、お世話になっている諸教区、小教区の皆様方への感謝の意味も込めて、また、地域の方が少しでも参加しやすい神学院祭を目指し、名称を変更した。

また、今年のテーマである、「地の塩・世の光」というのは、私たち一人ひとりが主の招きに応え、味わい豊かな人になるようにとの願いを込めたものであった。



神学院祭に全国から1200人

を考えると、日ごろ、お世話になっている諸教区、小教区の皆様方への感謝の意味も込めて、また、地域の方が少しでも参加しやすい神学院祭を目指し、名称を変更した。

また、今年のテーマである、「地の塩・世の光」というのは、私たち一人ひとりが主の招きに応え、味わい豊かな人になるようにとの願いを込めたものであった。

実際、今年の神学生は地域色・国際色豊かなメンバーであり、一人ひとりがそれぞれ個性を発揮し、様々な企画を準備した。この神学院祭に臨んだ。私たち一人ひとりは、弱く小さな、一粒の塩のような存在だが、改めて、多くの方に支えられ、出会うすべての人にキリストを見出し、感謝と一致を忘れないで、ともに召命の道を歩んでいきたいと思う。今後とも、日本の教会のため、また、召命のために祈りいたさればと思う。

【月例黙想会】

期 日：①12月10日(土)17時～11日(日)15時 ②1月14日(土)17時～15日(日)15時
指導者：染野 治雄 神父(福岡黙想の家主任)
費 用：8,700円(税込・指導料含む)

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222 (9:30～16:30)

Fax 0940-32-3385 Eメール f-mokusou@fmokusou.com

インターネットで検索

福岡黙想の家

検索



ミサ用ワイン



ヴァイノ デ ミサ
VINO DE MISA

スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは

有限会社 大楠酒店

ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号

電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

北九州地区 聖書週間特別講座 聖書に語られる神のいつくしみ

11月20日「王であるキリストの祭日」から始まる聖書週間にちなみ、小倉教会において北九州地区の聖書週間特別講座が行われ、約90人が参加した。

今年、北九州地区では「いつくしみの特別聖年」にあわせ「聖書に語られる神のいつくしみ」をテーマに年4回の連続講座が行われてきた。11月20日のこの日は、「いつくしみの特別聖年」の閉幕の日でもあり、講師の山元 眞 神父(小郡・鳥栖教会主任司祭)は、『「いつくしみの特別聖年」閉幕にあたって～原点に戻って、本質を生きる～』をテーマに特別講座を行った。

「いつくしみとは、言葉ではなく、生き方」である…「飢えた人や、受刑者、病者、孤独な人、悲しむ人の中にキリストを見ること」であると説かれているフランシスコ教皇の言葉(6月30日記事)を紹介した。

また教皇フランシスコの一般謁見演説の中から、今年1月13日に行われた「神のいつくしみ」についての内容を基に、今年の北九州地区聖書講座を振り返る話をし、今の時代に示す「いつくしみ」の生き方を考え深めることを論じ、最後に「ラウダート・シ」から翻訳した「ラウダート・シ 宇宙の賛歌1～フランチェスコとともに」を、黙想と祈りとして聴き特別講座を終えた。

Visit of His Eminence Luis Antonio G. Cardinal Tagle to Kurume-Fukuoka



詳細とタグレ枢機卿のメッセージを次号で紹介。
The detail will be covered in the next issue.

フィリピン・マニラ大司教区の
大司教、ルイス・アントニオ・タ
グレ枢機卿が久留米教会英語ミサ・
聖書勉強会グループ(Kurume Parish
English Mass Participants-Bible Study
Group)の15周年の記念行事に参加
するため、10月30日(日)、久留米
教会を訪れた。教区内のフィリ
ピン人が詰掛け、300人を越える人が
聖堂を埋め尽くした。

11月6日(日)、佐賀地区
宣教司牧評議会(会長Ⅱ下町
豊重神父)主催の不動山殉教
者記念祭が、佐賀県嬉野市の
不動ふれあい体育館にて開催
された。不動山地区では、嬉
野市をはじめ地元住民の協力
により殉教者記念祭を毎年開
催している。今年は谷口太一
郎・嬉野市長、日本バプテス
ト連盟嬉野キリスト教会・藤
野慶一郎牧師を来賓として迎
え、佐賀県内各小教区のみな
らず、隣接する長崎教区植
松教会の信徒等合わせて約
130人が参列した。



不動ふれあい体育館でのミサ

不動山殉教者記念祭 いつくしみの模範として

祈念祭ではまず、昨年作成
した不動山の殉教者史跡を紹
介するDVDを参列者一同で
視聴して理解を深め、来賓
挨拶と続いてミサ聖祭が捧げ
られた。

ミサを司式した宮原良治司
教は説教の中で、フランシス
コ教皇が提唱しておられる
「いつくしみの特別聖年」に
触れて、「400年前、キリ
シタンが迫害を逃れてこの地
に来た時、地元の方たちは彼

らを追いつくことをせず、宗
教は違っても寛容の心をもつ
て接してくださいました。現
代も、こうして市長さんをは
じめ地元住民の方々やプロテ
スタントの牧師先生が宗教・
教派の違いを超えて、私たち
の先人の慰霊のために共に集
い、祈ってくださいます。こ
の、互いに尊重・尊敬しあ
う姿勢が、いつくしみの模範
です」と述べた。

ミサ後には、地元の方たち
により特産品のお茶などがふ
るまわれ、茶葉などの販売も
行われて信徒との交流でにぎ
わった。

教区内の幼稚園で七五三 唐津カトリック幼稚園では



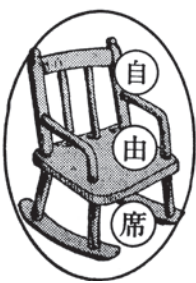
園長の神父と七五三を祝う子ども達

11月15日(火)、
唐津カトリック幼
稚園では、幼稚園
遊戯室に全園児が
集まり七五三のお
祝い会が執り行わ
れた。
当園の七五三の
千歳飴は、「千歳
クッキー」で、伊
万里トラピスチヌ
修道会のシスター
に作って頂いた
クッキー。それを
自分たちで手作り
した千歳袋に入れ

て祝福していただいた。
袋もクッキーも心のこもつ
た温かい品。
中村信哉園長神父の、「今
まで毎日元気に過ごせたの
は、神様のおかげですね。神
様がおつくりになったすべて
のものに感謝しましょう。そ
して、困っている人にも、皆
と同じように幸せを分け合え
るように、これからもお祈り
しましょう。そして世界中の
人が手と手を取り合って平和
に過ごせますように。」とい
う話を子どもたちはうなず
きながら、聞いていた。
その後、園長神父より一人
ひとりが挨拶していただき、
祝福を受け心も体も満たされ
た子どもたち。
私たちは、これからも日本
の良い伝統を大切にしながら、
神様から頂いたお恵みに
感謝し、子どもたちのこれか
らの健全な成長を祈願し、豊
かな人間形成をめざして、心
の教育に努めていきたいと思
います。
「子どもたちを私のところ
に來させなさい。神の国は、
このような者たちのものであ
る。」ルカ福音書(18章16節)
より
(副園長 池田 恵子)

ある日曜日のミサの後、「げんこつの会」の方が教会の庭
の木を剪定していました。そ
こへ教会学校を終えた保育園
児が箒を持ってお手伝い。婦
人会の定例会を終えた信者さ
んも、「私も手伝うよ!」とい
言って、散らかった枝葉を片
付けました。私自身は午
後の予定があつて帰りました
が、子どもからお年寄りまで
原稿は400字以内
◆投稿先…福岡カトリック司教館 教区報係り宛
FAX 092・523・2152
メール cat.kohou@nifty.com
※「自由席」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号、所属
教会も明記してください。
※用語その他で編集・添削することもあります。
※原稿はお返しいたしませんのでご了承ください。

「喜びと感謝のうちに」
茶山教会 青山 奈緒美



自然にみんなが一つの家族に
なつて教会を守っている様子
がうれしくなりました。
神学院祭では餅つきをし
て、お餅を販売しました。
と、昨年の2倍の量を準備
限られた時間の中で工夫しな
がら好評のうちに完売しま
した。子ども達は神学校で育
てたさつま芋の販売を頑張り
ました。
げんこつの会も婦人会もエ
ンゼル会もひとつになつて神
学院祭を盛り上げ、沢山の人
に喜んで頂けて本当に感謝の
一日でした。
この頃の茶山教会は元気で
す。教会を自分達で守ろうと
いう思いが広がっています。

10月23日(日)、大牟田教
会では天使幼稚園と共催でバ
ザーが開かれた。幼稚園の教
室、信徒会館、運動場のお店
や食堂はお客さまがあふれ、
それぞれに買物や食事とよき
休日を楽しまれた。
小雨模様の開会式だったが
次第に天気もよくなり、来場
者も増えて盛会であつたこと
が嬉しく思い出される。



来場者でにぎわう会場

聖堂ではフィリピン出身の
皆さんのミニコンサートがあ
り、美しい歌声に心洗われた。
また、「マザー・テレサの遺言」
の映画会もよかった。彼女の
声・姿・メッセージに現代に
生きるキリストの精神が実感
された。
共に歌う喜び、共に捧げ尽
くす喜びは、この厳しい現
代、私達の確かな希望となる
のではないかな。なによりも今
日一日、バザーの中で交わさ
れた挨拶や会話、共働こそま
ことに楽しく美しく大切なこ
と。今も心に温かく思い出さ
れる。

大牟田教会、幼稚園と共催でバザー ミニコンサートや映画会まで共働

婦人会の皆さんが心を込め
て、おでん・いなり・カレー・
焼きそばを準備され、また、
提供された雑貨の販売等、好
調だった。
聖堂ではフィリピン出身の
皆さんのミニコンサートがあ
り、美しい歌声に心洗われた。
また、「マザー・テレサの遺言」
の映画会もよかった。彼女の
声・姿・メッセージに現代に
生きるキリストの精神が実感
された。



☆乃笑の笑い
川嶋乃笑著
「パン
グラデ
シユと
比べて
50倍物
がある日本の人は、『50倍幸
せ』ですか?」パングラデ
シユでのスタディツアーで本
当の幸福に気づかされた女子
高生が異文化交流を勧める一
冊。ボランティア・スピリッ
ト賞受賞。
サンパウロ発行
1600円＋税



☆今こそ原稿の廃止を
日本のカトリック教会の問いかけ
2011年1月に
発表され
た脱
原稿
司
教
団
メ
ッ
セ
ー
ジ
に
対
する、
科
学
的、
哲
学
的、
神
学
的
裏
づけ。
自然エネルギーの可能性、新
たなライフスタイルの提案。
カトリック中央協議会発行
1800円＋税

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール
FUKUOKA
キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

いつくしみ深く
御父のように

第69回 福岡市民クリスマス



日時：12月5日(月)
18時開場18時半開演
場所：福岡市民会館大ホール
クリスマスメッセージ：
奥田知志師
(東八幡キリスト教会牧師)
クリスマスコンサート：
上原令子氏
入場：無料
問合せ：☎092・871・2505
主催：福岡市民クリスマス
実行委員会

福岡教区修道女連盟研修会

★信徒の皆様もどうぞご参加下さい。
日時：2017年1月9日(月・祝)
10時～11時半 講演
11時40分から ミサ
場所：カテドラル大名町教会
講師：平林冬樹神父(イエズス会)
テーマ：高山右近 その人と信仰～光への道～
主催：福岡教区修道女連盟

福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

12月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 12月

3日(土)～4日(日) 聖マリア在俗会(空室あり)
10日(土)～11日(日) 月例黙想会(参加者募集中)
17日(土) ロザリオ会 10時～15時(指導：内山神父)

※ただいま、ホームページ休止中です。
直接お電話またはメールでお問合せください。
*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com
インターネットで検索 **福岡黙想の家** **検索**

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：イエスとの出会い その喜びを味わう

・日時：12月8日(木) 10時～15時
・内容：ベトロ(ヨハネ21：15～19)
指導者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
問い合わせ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186
玉名郡和水町蛸浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：12月3日、17日、1月7日、21日
10時～11時45分
場所：カトリック大名町教会小聖堂

【12月】
3日(土) 日本宣教の保護者聖フランシスコ・ザビエル司祭
4日(日) 待降節第2主日
5日(月) 責任役員会
6日(火) 常任司教委員会
8日(木) 無原罪の聖マリア
11日(日) 待降節第3主日 小郡教会堅信式
12日(月) †M.コーフィールド(2001年 島崎教会)
13日(火) 長崎教会管区司教会議
14日(水) 特別臨時司教総会(～15日)
†J.モラハン(2002年 水俣教会)
†D.カレン(2003年 崎津教会)
18日(日) 待降節第4主日 †J.ドゥーリ(2001年 島崎教会)
24日(土) 主のご降誕夜半ミサ(21時カテドラル)
25日(日) 聖マリア病院クリスマスミサ(16時30分)
26日(月) 聖ステファノ殉教者
27日(火) 聖ヨハネ使徒福音記者 司教顧問会
28日(水) 幼子殉教者
29日(木) †M.マホニー(2014年 笹丘教会)
30日(金) 聖家族
31日(土) 大晦日

【1月】
1日(日) 神の母聖マリア・元旦ミサ(10時カテドラル)
†C.パスチ(2002年 黒崎教会)
6日(金) 初金ミサ・サリスの集い
8日(日) 主の公現
9日(月) 主の洗礼

■ゴチックは司教日程

■震災のための祈りのリレー
(日時) 12月11日(日) ミサ9
時から・夕の祈り17時から
(場所) 新田原教会(問合せ先)
☎090・2305・519

■傾聴・学びのご案内
(日時) 12月8日(木)・9日
(金) 9時半～16時半(場所)
サンパウロ福岡宣教センター
(講師) キッペス神父(費用)
一日3000円(主催) 教区
社会福音化委員会・福祉部(問
合せ・申込先) ☎090・9
568・0076 野川

■美野島司牧センター
あなたの勇気が路上のいのちを支えます！◆ホームレスの方に
手作りお昼ごはん 毎週火曜日
(日時) 12月9日(金) 10時
12時(場所) 佐賀カトリック
会館(内容) ミサと祈り(次回
1月13日(金) 問合せ先) ☎0

1 Br.阿部パウロ会
■聖書に集う会 第10回
(日時) 12月14日(水) 14時
15時半(場所) サンパウロ福
岡宣教センター3階ホール
(問合せ先) ☎090・23
05・5191 Br.阿部(パウ
ロ会)

■北九州召命を共に祈る会
(日時) 2017年1月12日
(木) 14時から(場所) 小倉教
会(内容) ミサと茶話会(問合
せ先) ☎0949・24・9
905 藤井

■小倉祈りの集い
(日時) 12月23日(金) 13時半
～15時(場所) 小倉教会信徒会
館2階(指導) 牧山勝美神父(内
容) みことばを味わう・賛美
と感謝の祈り(問合せ先) ☎0
90・3985・5209 松

■佐賀祈りの集い
(日時) 12月9日(金) 10時
12時(場所) 佐賀カトリック
会館(内容) ミサと祈り(次回
1月13日(金) 問合せ先) ☎0

■熊本の集い
(日時) 12月10日(土) 20時
から(場所) 佐賀教会聖堂(問合
せ先) ☎080・6455・
9267 秋吉

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は
メモリードール
業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店 **福岡メモリードール**
0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院
内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院
*入院基本料(一般病棟)7:1
〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院
受付時間 平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
TEL 092-884-0134
ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！
http://www.paulus.jp
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために・・・
サンパウロ福岡宣教センター
10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930